46 巻 3 号　（ 2027.2.25 頃発売予定 発行 10,500 部 約 100 ページ B5判 ）

周産期医療・看護と保健指導　ペリネイタルケア　2027.3 月号

CTG “読む”から“使う”へ

プランナー：松岡 隆 昭和医科大学医学部産婦人科学講座 准教授

特集

胎児心拍モニタリングを「判読する」だけでなく、得られた情報を臨床でどのように活用するかを解説します。日常的に使用する分娩監視装置の意義を改めて捉え直し、胎児の状態に応じた判断やケア、対応につなげるための実践的な知識を紹介します。

◆総　論		
1　メカニズムから読み解くCTG	谷村憲司	神戸大学大学院
◆事例から学ぶ		
2　妊娠週数によるCTG所見の変化と判読のポイント	川﨑　薫	近畿大学
3　胎児心拍数とステロイド投与	金川武司	国立循環器病研究センター
4　胎内発生神経障害のCTG所見	土井宏太郎	宮崎大学
5　そのCTGの認識のズレ、どう解消してますか？	松岡　隆	昭和医科大学
6　内側計を用いた分娩管理とCTG	堀之内崇士	久留米大学
7　無痛分娩とCTG	真川祥一	三重大学医学部附属病院
8　CTGでの異常がみられた場合の児の育てにくさとの関連性	諸隈誠一	九州大学
◆CTGの新展開		
9　遠隔医療と胎児心拍数モニタリング	末光徳匡	東京慈恵会医科大学
10　AI時代おけるCTGの未来	永易洋子	大阪医科薬科大学

連載

・飛ぶ無痛Caféがお届け！ もっと知りたい！ 無痛分娩のリアル　執筆：田辺けい子（神奈川県立保健福祉大学）／野口翔平（埼玉医科大学総合医療センター）／日向俊輔（北里大学病院）

・助産師キャリアの転換点 ～変化の“そのとき”とこれから　執筆：岸畑聖月・宗内優美香（株式会社With Midwife）

・母乳育児支援の現場から ～迷い・気づき・寄り添う実践～　執筆：福田知紗（桶谷式母乳育児推進協会／桶谷式乳房管理法研修センター）

読者ターゲット

20代から60代の助産師、看護師、保健師、産婦人科医

ADポイント

女性に寄り添うケアを追究する医師・助産師ら周産期スタッフが協働するための最新の知識が満載。周産期に用いるさまざまな物品のアピールが期待できます。

広告締切

申込締切日：2026.12.25　版下出版社必着：4C 2026.12.25　1C 2027.1.18　綴込 2027.1.21

広告料（税抜き）

掲載面	刷色	スペース	料金	サイズ（mm）
表4	カラー	1頁	250,000	205×172【断ち切り】
表2	カラー	1頁	230,000	257×182【断ち切り】
表3	カラー	1頁	210,000	257×182【断ち切り】
目次裏	カラー	1頁	180,000	257×182【断ち切り】
記事中※	カラー	1頁	160,000	257×182【断ち切り】
記事中	1色	1頁	80,000	220×150
記事中	1色	1/2頁	50,000	105×150
綴込		1枚	100,000	仕上がりに天地左右3mm タテシロありの印刷物

※掲載場所指定は20%増の料金となります（記事中カラーのみ対応）。

取扱い広告代理店

株式会社メディカ・アド
〒105-0013
東京都港区浜松町1-12-9 第1長谷川ビル2F
TEL：03-5776-1853 FAX：03-5776-1854
担当：営業部

●広告原稿は完全データでお願いします。 ※広告掲載前に審査がございます。事前に広告内容をお知らせください。
●入稿の際は、広告データ、出力見本（確認用PDF）をご準備ください。
●広告掲載スペースには、断ち切りサイズ掲載可能スペースと、掲載不可のスペースがあります。掲載スペースとサイズをご確認ください。
●企画内容が変更になる場合があります。

◇この内容は、弊社ホームページ内の「掲載可能な専門誌一覧（https://www.medica.co.jp/ad/）」からダウンロードできます。

発行：株式会社メディカ出版　26N17